

# 新大空港構想の概要

総務常任委員会報告資料①  
令和5年12月議会 企画課

## 構想策定の背景

「大空港構想 Next Stage」(H28～)の取組みの成果が現れるとともに、TSMCの本県進出といった大きな環境変化が生じた

## 新大空港構想

これまでの取組みの継承と新たな環境変化に対応し、「空港機能の更なる強化」と「空港周辺地域の更なる活性化」を推進するため、新大空港構想を策定

## 将来像

阿蘇くまもと空港と周辺地域を核とした

## 「地方創生の先進地域」

## 構想の期間

令和5年10月～令和15年度まで

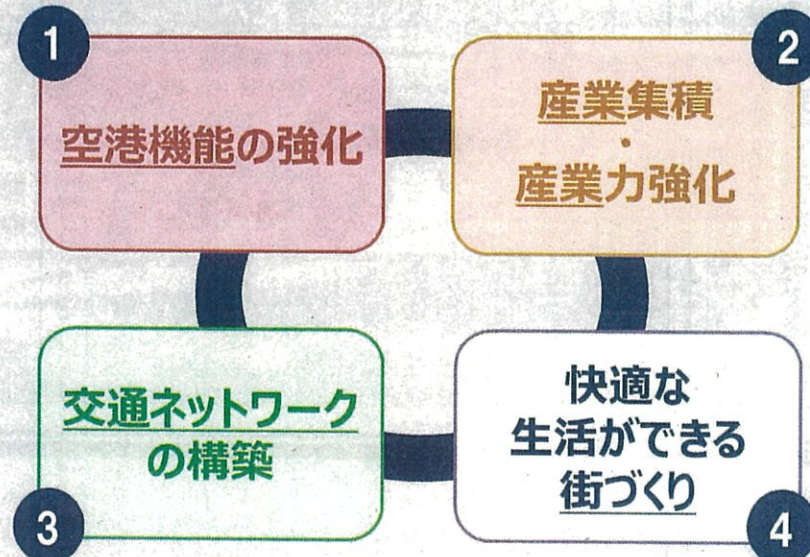
※概ね10年間

## 対象地域

「大空港構想 Next Stage」の対象地域を含み、今後の企業集積等による更なる発展が見込まれる地域

## 取組の柱

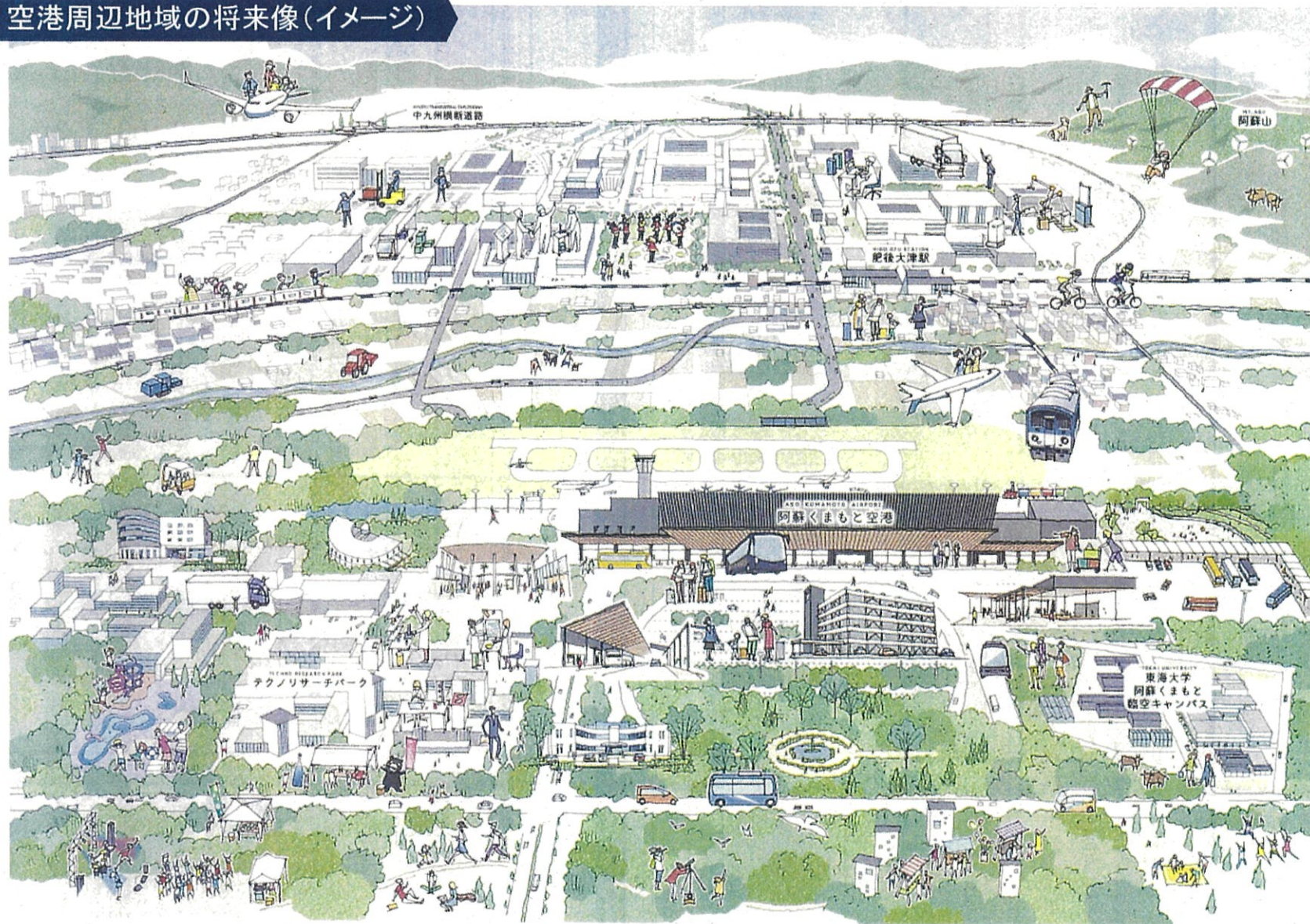
4つの柱で取組みを推進





# 新大空港構想の概要

## 空港周辺地域の将来像(イメージ)





# 新大空港構想の概要

## 1 空港機能の強化 ～九州を支えるセントラルゲートウェイとして更なる機能強化を図る～

### 【取組みの方向性】

空港活性化に継続して取り組むとともに、新たな環境変化を踏まえ、路線誘致、運用時間の見直し、国際航空貨物の取扱いに向けた体制構築、空港アクセスの改善等の空港の機能強化と利便性向上に取り組む

- 既存路線の増便
- 新規路線の誘致
- 運休中の路線の再開
- 空港を訪れる方が楽しむことができるようなサービス等の充実
- 運用時間の見直し
- 航空貨物を利用した物流ネットワークの構築
- 広域防災拠点としての更なる機能強化
- 空港アクセス鉄道の整備促進



## 2 産業集積・産業力強化 ～経済安全保障の一翼を担うための拠点性向上に向けた環境整備を図る～

### 【取組みの方向性】

空港周辺地域を核に新生シリコンアイランド九州を実現するため、更なる半導体関連企業の集積に取り組み、半導体の安定供給を支えることで日本の経済安全保障に貢献

新産業の創出を目的としたUXプロジェクトの推進や研究拠点としての環境整備を進め、投資を呼び込み雇用を創出できる取組みを推進

- 工業団地の整備
- 半導体関連産業の積極的誘致
- イノベーション創発拠点の整備
- 産学官金が連携した新技術の研究開発
- 新産業の創出
- 国内外の大学・企業との連携強化
- 様々な産業領域で活躍する人材の育成
- トップレベルの研究者の招聘・輩出





# 新大空港構想の概要

## 3 交通ネットワークの構築

～空港周辺地域の交通ネットワークの強化を図る～

### 【取組みの方向性】

利便性向上と災害に強い地域の実現に向けて、交通ネットワークの構築に取り組むとともに、自動車への過度な依存から脱却し、多様な交通手段の選択が可能な地域の実現に取り組む

- 高規格道路の整備促進
- 新たなバス路線の検討
- 県道等の改良(多車線化、交差点改良、バイパス整備等)
- 二次交通の充実
- 最適な信号制御
- 豊肥本線の輸送力強化に向けた検討・協議
- 熊本都市圏3連絡道路の早期実現に向けた取組推進



県道大津植木線  
多車線化イメージ



## 4 快適な生活ができる街づくり

～国籍にとらわれず誰もが快適に過ごすことができる街づくりを図る～

### 【取組みの方向性】

創造的復興の取組みを継続  
熊本を訪れる方が快適に生活できるよう質の高い生活環境の整備に取り組む  
地域の活性化と航空需要の拡大に向けて、空港周辺地域に賑わいを創出し、観光産業の振興・発展に取り組む  
環境と経済の両立につながる取組みを推進

- 創造的復興の推進
- 多文化共生社会の実現
- 教育環境の整備
- 周辺地域の防災機能向上・賑わい創出
- 観光振興
- RE100産業エリアの形成
- 地下水の持続的利用に向けた取組み推進



白川中流域水田潜水



熊本地震震災ミュージアムKIIOKU



インターナショナルスクール